

第六十七回帝國議會 衆議院

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案委員會議錄(速記)第八回

會議

昭和十年三月十四日(木曜日)午後二時十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 川口 義久君

理事土倉 宗明君 理事木村 正義君

理事眞鍋 勝君

佐々木家壽治君 宮本雄一郎君

山下 谷次君 豊田 豊吉君

原 淳一郎君 末松借一郎君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 松田 源治君

出席政府委員左ノ如シ

文部參與官 山橋 儀重君

文部省普通學務局長 下村 壽一君

文部書記官男爵 山川 建君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案(政府提出)

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案(政府提出)

○川口委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、質

第六類第十二號 市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案委員會議錄 第八回 昭和十年三月十四日

問ハモウ終ッテヤウデスカラ、直チニ討論ニ入リマス、市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案、之ヲ議題トシテ討論ニ入リマス

○木村委員 本改正法律案ガ現下市町村財

政ノ窮迫セル狀況ト、小學校教員俸給ノ不拂等ニ鑑ミマシテ、極メテ緊切ナル法律案タルコトハ申スマデモアリマセヌ、唯私共ガ本改正案ヲ手ニ致シマシテ、頗ル遺憾ニ感ジマシタ事ハ、第一ハ本案ニ基ク昭和十年度豫算ニ於テ前三箇年毎年千二百萬圓ヲ支出シタルノニ、今回ハ三百萬圓ヲ減ジテ九百萬圓トシ、其中六百萬圓、即チ半額ダケガ地方財政疲弊困憊ヲ理由トスル從來ノ臨時國庫補助ノ繼續デアリマシテ、残りノ三百萬圓ハ昨年ノ災害對策費デアルコト、第二ハ本法ヲ昭和十年度限リトセラレタコト、

其二點ガ特ニ著シイ點デアリマス、右二點ハ我國地方財政ノ現狀ニ照シ、又教員俸給不拂等ニ鑑ミマシテ、全國町村ノ爲メ、又我が國民教育ノ爲ニ、洵ニ深憂ニ堪ヘザルモノガアリマスノデ、此點ニ關シ詳細ニ質疑

ヲ重ネマシタ結果、政府ノ意ノアル所モ大體諒承スルニ至ッタデアリマス、ソレ故ニ私共ハ極メテ嚴格ナル意味ニ於テ、次ノ附帶決議ヲナシテ、本改正案ニ贊成セントスル者デアリマス

附帶決議

一、政府ハ昭和十年度ニ於テ市町村ニ於ケル尋常小學校費臨時國庫補助ノ減額ニ因リ、増税、教職員ノ減首、教員俸給ノ不拂等ナカラシムル様適當ノ措置ヲ講スヘシ

二、本法ハ過去三年間窮乏ノ地方財政ヲ救済シ義務教育ノ遂行ニ資スル所甚大ナルモノアリ、仍テ政府ハ昭和十一年度以降ニ於テモ尚本法ヲ存續シ、且其ノ豫算ノ増額ヲ期スヘシ

斯ウ云フノデアリマス、率直ニ申シマスレバ、本改正案ハ右附帶決議ノ趣旨ニ基キマシテ、修正スルヲ適當ト認メマスケレドモ、本委員會ニ於ケル當局ノ言明ニ信賴シテ、政府原案ノ儘無修正ニテ通過セシメントスルモノデアリマス、當局ニ於カレテハ

付託議案

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案(政府提出) 義務教育費臨時補充金交付法案(野田文一郎君外四名提出) 公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案(政府提出)

委員會ニ於ケル言實ニ鑑ミ、此附帶決議ノ實行ニ、遺漏ナキヲ期セラレンコトヲ希望致ス次第デアリマス、何率委員諸君ノ御贊同アラント切望致シマス

○眞鍋委員 今木村君ノ御説ヲ拜聽致シマ

シタガ、大體同感デアリマス、本法ガ制定サレマシテ三年ノ間農村窮乏之財政ヲ救済シ、義務教育ノ遂行ニ資スル所ガ甚ダ大ナルモノガアッタノデアリマス、隨テ十年度以降ニ於テモ本法ヲ存續シ、且又成ベク豫算ノ許ス限リニ於テ増額ヲ期待スルノデアリマスガ、唯、今ノ決議ノ所ニ増税ト云フ

ノガアリマシタガ、高橋藏相モ先般此委員會ニ出席セラレテ、文部大臣ニ於テ地方ノ實情ニ即シ、萬已ムヲ得ザル時ガアルナラバ、即チ教員給料ノ支拂不能ニ陥ルト云フヤウナ場合ニ於テハ、實情ニ即シテ機宜ノ處置ヲ講ズルト言ハレタ文部大臣ノ言葉ニ對シテ、先ヅ推測スレバ、肯カレタヤウニ私共ハ承知ヲシテ居ルノデアリマスカラ、増税ト云フモノヲ、サウ嚴格ナ意味ニ解セスシテ、其間ニ裕取りヲ取ッテ、文部當局ニ於

テ適當ノ處置ヲ講ゼラレルト云フコトヲ信
ジテ、私共ハ今ノ決議案ニ賛成ヲスル次第
デアリマス

○川口委員長 採決致シマス、附帶決議ノ
案ガ出マシタガ、此附帶ヲシテ政府原案ニ
賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔賛成者 起立〕

○川口委員長 滿場一致ヲ以テ本案ハ可決
ラ致シマシタ(拍手)——次ニ公立學校職員
年功加俸國庫補助法中改正法律案ヲ議題ト
シテ、討論ニ入りマス

○木村委員 本法案ハ實業補習學校及實業
補習學校教員養成所ノ制度ヲ改メラレテ、
青年學校及青年學校教員養成所ノ制度ヲ設
ケラレマシタ當然ノ歸結トシテ、公立學校
職員年功加俸國庫補助法中ソレト改正セ
ラレントスルモノデアリマスカラ、賛成ヲ
致ス次第デアリマス、唯此際一言當局ニ希
望致シテ置キマスコトハ、國家ガ年功加俸
ノ制度ヲ設ケ、之ニ國庫補助ヲ爲シ、公立
學校職員ノ地位、職責ヲ尊重シ、優遇ノ途
ヲ講ジテ居ル趣旨ニ顧ミマシテ、教職員タ
ル者ハ單ニ之ヲ俸給ノ一部ト考フルコトナ
ク、熱ヲ以テ専心教育ノ事ニ當ラシムルヤ
ウ、格別ノ御監督アランコトヲ希望致ス次
第デアリマス

○眞鍋委員 大體本法案ハ前ノト違ヒマシ
テ、名稱ノ變更ニ伴フ改正案デ、事柄ガ事
柄デアリマスカラ、賛成ヲ致シマス

○川口委員長 採決致シマス、本案ニ對シ
テ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔賛成者 起立〕

○川口委員長 起立總員、可決致シマシタ
——是ニテ散會致シマス

午後二時二十五分散會